

## 議案第 2 号

初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部改正について

平成31年 3 月 7 日提出      岩手県人事委員会   委員長      熊谷   隆司

---

### 第 1    趣旨

知事からの内申に伴い、医療職給料表（2）の初任給基準を変更する等、  
所要の改正をしようとするものである。

### 第 2    規則案の内容

初任給基準表について所要の改正を行うこと。（別表第 6 関係）

### 第 3    施行期日等（附則関係）

- （1） 平成31年 4 月 1 日から施行すること。（附則第 1 項関係）
- （2） 所要の経過措置を講じること。（附則第 2 項関係）

## 初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部改正について

### 1 改正の趣旨

平成30年人事委員会報告を受け、知事から獣医師及び薬剤師の初任給基準の改正について内申があったことから、所要の改正をしようとするもの。

### 2 現状及び課題

#### (1) 獣医師の現状及び課題

- ① 近年、獣医師の採用者数は採用予定数を下回り、人材確保が困難な状況が続いている。
- ② 今後の退職状況を勘案すると、来年度にまとまった数の退職者が見込まれている。また、現在53歳から54歳の獣医師が定年を迎える際に、退職者数のピークが見込まれている。
- ③ 防疫業務や指導点検業務など、獣医師の業務量が増すなか、全国有数の主要畜産県である本県において、行政需要が更に高まることが予想される。
- ④ 初任給基準については、全国で最下層の状況にあること。

#### 【北海道・東北の状況】

都道府県	給料表	級号給	月額
福島	医療職(2)	2-19	221,700
山形	医療職(2)	2-19	219,100
宮城	医療職(2)	2-19	216,800
岩手	医療職(2)	2-15	210,800
秋田	医療職(2)	2-15	209,358
北海道	医療職(2)	2-15	209,000
青森	医療職(2)	2-15	209,000

#### 【全国の状況】

給料表	級号給	団体数
医療職(2)	2-19	6
医療職(2)	2-17	22
医療職(2)	2-15	8
医療職(2)	その他※1	6
行政職※2		5
計		47

※1 その他の内訳：2-21が2県、2-18、2-16がそれぞれ1県、独自給料表が2県

※2 行政職の内訳：東京都、山梨県、兵庫県、山口県、福岡県

- ⑤ ここ3年の間に北海道、青森県、秋田県及び宮城県が初任給調整手当の支給額を上げたほか、新たに山形県が初任給調整手当の支給を開始したことで、本県獣医師の初任給は北海道・東北他県と比べて低い状況にあること。

#### 【初任給調整手当の手当額の状況】

手当額(上限額)	都道府県名
50,000円	徳島県、高知県、愛媛県、島根県
46,600円	北海道
45,000円	青森県、鳥取県、秋田県
35,200円	宮城県
35,000円	岩手県(全国10位)、福島県、新潟県、富山県
35,000円未満	20県 (山形県、石川県、三重県、福井県、岐阜県、滋賀県、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、広島県、香川県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)
支給なし	14都府県

- ⑥ 獣医師在職者数(平成30年4月1日現在) 94人

## (2) 薬剤師の現状及び課題

- ① 薬剤師の初任給基準については、基準学歴が獣医師と同じであることから、他県においても獣医師と同一としているため、全国で最下層の状況にあること。
- ② 薬剤師の処遇改善については、職員団体から要請があること。

### 【北海道・東北の状況】

都道府県	給料表	級号給	月額
福島	医療職(2)	2-19	221,700
山形	医療職(2)	2-19	219,100
宮城	医療職(2)	2-19	216,800
岩手	医療職(2)	2-15	210,800
秋田	医療職(2)	2-15	209,358
北海道	医療職(2)	2-15	209,000
青森	医療職(2)	2-15	209,000

### 【全国の状況】

給料表	級号給	団体数
医療職(2)	2-19	8
医療職(2)	2-17	20
医療職(2)	2-15	11
医療職(2)	その他※1	5
行政職※2		2
該当職種なし		1
計		47

※1 その他の内訳：2-18、2-16がそれぞれ1県、独自給料表が3県

※2 行政職の内訳：兵庫県、福岡県

- ③ 薬剤師在職者数（平成30年4月1日現在） 12人

## 3 平成30年人事委員会勧告の内容

項目	人事委員会勧告の内容（報告事項）
獣医師の処遇改善について	<p>獣医師の人材確保について、任命権者においては、獣医修学生に対する修学資金の貸付制度の見直し、獣医師免許保有者の通年募集やインターンシップの受入れによる獣医師業務のPR等の積極的な取組を行っており、本委員会においても、これまで初任給基準の見直しや初任給調整手当の引上げにより、給与面の改善を図ってきたところである。</p> <p>しかしながら、全国的に獣医師の確保が困難となっており、本県においても、近年、採用者数が採用予定者数を下回る状況が続いていることに加え、今後の新たな行政需要にも的確に対応していく必要があることから、継続的かつ安定的な獣医師の確保を図ることが重要な課題となっている。</p> <p>こうしたことから、他の都道府県との均衡等を考慮しつつ、<u>全国有数の畜産県として、給与上の処遇の一層の改善について検討する必要があると考える。</u></p>

## 4 任命権者の内申の概要

（内容）

獣医師及び薬剤師の初任給基準を 2級15号給（月額210,800円） から 2級19号給（月額217,200円） に引上げること。

（理由）

- 獣医師については、初任給調整手当は全国の中位程度の支給額となっているのに対し、初任給基準は全国で最下層の状況となっており、他県との均衡を考慮した場合、初任給基準の引上げが必要であると考えられること。
- 薬剤師についても、職員団体から処遇改善を求められており、同一の初任給基準としている獣医師の基準の見直しと併せて、これまで改正を行っていることから、同様の引上げを行う必要があること。

- 2級17号給に引上げを行った場合、新採用者の手当を含めた給与の総支給額は、東北では青森と同額の4位にとどまるなど、東北6県内での差別化を図るという観点では効果が薄いと考えられることから、2級19号給に引上げることが適当であること。なお、2級19号給に引上げた場合、東北6県では福島県に次いで2番目、全国でも北海道等の畜産主要県と同水準になること。

## 5 改正の内容

任命権者の内申のとおり改正する。

職 種	給料表	学 歴	初任給基準	
			改正前	改正後
薬剤師	医療職（2）	大学6卒	2級15号給	<b>2級19号給</b>
獣医師	医療職（2）	大学6卒	2級15号給	<b>2級19号給</b>

### 【理由】

- 当委員会の勧告内容に沿うものであり、近年の獣医師の採用困難な状況を踏まえ、給与上の処遇の見直しが必要であること。
- 処遇の見直しについては、初任給調整手当の趣旨からすれば、先に初任給基準の見直しが必要であり、2級19号給への引上げは、東北との均衡を考慮しても突出した水準にはならないこと。
- 初任給基準は原則として、適用給料表及び学歴によりその基準が規定されており、医療職（2）の大学6卒を適用する獣医師及び薬剤師は、これまでも併せて初任給基準の改定を行っているほか、獣医師と同様、薬剤師の初任給基準についても全国で最下層の状況となっていることから、薬剤師の初任給基準を引上げることが適当であること。

## 6 改正に伴う在職者等の調整

### （1）修学年数及び経験年数調整の適用を受ける新規採用者に係る調整

経験年数等を有する平成31年4月1日以降の新規採用者について、次の区分に応じて右欄に定める初任給基準を基礎として、経験年数等による調整の上、採用日に受ける号給を決定する。

区 分（採用日から経験年数等を遡った日）	職務の級及び号給
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで	2級18号給
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	2級17号給
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで	2級16号給
平成24年4月1日から平成28年3月31日まで	2級15号給

### （2）在職者に係る調整

平成31年4月1日から獣医師等の初任給基準を上げた場合、平成31年3月31日以前の採用者と平成31年4月1日以降の採用者間に給与格差が生じることから、過去の例を踏まえ、次の区分に応じて右欄に掲げる号数の範囲で在職者の号給を調整する。※通知において規定

区 分	号 給
平成30年4月1日から平成31年3月31日までに採用された者	3号給
平成29年4月1日から平成30年3月31日までに採用された者	2号給
平成28年4月1日から平成29年3月31日までに採用された者	1号給

### 【調整の考え方】

新基準の適用者と在職者の不均衡の是正を目的として、在職者等の号給の調整を行うもの。

- ① 不均衡の是正という観点においては、在職者を新基準で再計算した級号給に調整することが理想であるが、在職後一定の経験年数を有する者については、人事評価制度等により級号給が様々な状況にあることから、他の職種も含めたこれまでの調整方法を踏まえ、採用間もない者に対してのみ、調整を行うこととするもの。
- ② 調整方法については、在職者に可能な限り配慮した調整として最大3号給の加算を行うこととするもの。

## 7 施行日等

- (1) 平成31年4月1日に施行すること。
- (2) 経験年数等を有する新規採用者の初任給について、在職者を上回ることがないように調整を行うこと。

### (参考)

#### 1 調整イメージ

<b>H28. 4. 1 採用者</b> (諸条件等) ・ H28. 3 大学 6 卒、経験なし ・ H31. 4 現在 27 歳 ・ 採用後、良好な成績で勤務	<b>H31. 4. 1 採用者</b> (諸条件等) ・ H28. 3 大学 6 卒、動物病院勤務 3 年 ・ H31. 4 現在 27 歳 ・ 経験年数調整を適用
<b>2-15</b> (改正前の初任給基準) + <b>12</b> (採用後経験 3 年 × 4 号給) <b>2-27</b> (H31. 4. 1 の級号給)	<b>2-19</b> (改正後の初任給基準) + <b>12</b> (採用前経験 3 年 × 4 号給) <b>2-31</b> (H31. 4. 1 の級号給)
<div style="background-color: #4a86e8; color: white; text-align: center; padding: 10px; border-radius: 10px;">             同等の経験年数を有する者でも採用年度により <u>4号</u> の差が生じる。           </div>	
<b>2-27</b> 調整前の級号給 + <b>1</b> <b>在職者調整</b> <b>2-28 (3-12)</b> (H31. 4. 1 の級号給)	<b>2-16</b> <b>経験年数等有する者に係る調整</b> + <b>12</b> (採用前経験 3 年 × 4 号給) <b>2-28 (3-12)</b> (H31. 4. 1 の級号給)

#### 【調整前】

採用日	経験年数	調整	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	同じ経験年数 を持つ者との差	前年度採用者 との差
H31.4.1	経験なし						2-19		0
H30.4.1	勤続1年					2-15	2-19	4	
H31.4.1	採用前経験年数1年					(2-19)	2-23		4
H29.4.1	勤続2年				2-15	2-19	2-23	4	
H31.4.1	採用前経験年数2年				(2-19)	(2-23)	3-11		4
H28.4.1	勤続3年			2-15	2-19	2-23	3-11	4	
H31.4.1	採用前経験年数3年			(2-19)	(2-23)	(3-11)	3-15		4
H27.4.1	勤続4年		2-15	2-19	2-23	3-11	3-15	4	
H31.4.1	採用前経験年数4年		(2-19)	(2-23)	(2-27)	(3-15)	3-19		

#### 【調整後】

採用日	経験年数	調整	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	同じ経験年数 を持つ者との差	前年度採用者 との差
H31.4.1	経験なし						2-19		3
H30.4.1	勤続1年	<b>3号調整</b>				2-15	<b>2-22</b>	0	
H31.4.1	採用前経験年数1年	<b>基礎号給2-18</b>				(2-18)	2-22		3
H29.4.1	勤続2年	<b>2号調整</b>			2-15	2-19	<b>2-25</b>	0	
H31.4.1	採用前経験年数2年	<b>基礎号給2-17</b>			(2-17)	(2-21)	2-25		3
H28.4.1	勤続3年	<b>1号調整</b>		2-15	2-19	2-23	<b>3-12</b>	0	
H31.4.1	採用前経験年数3年	<b>基礎号給2-16</b>		(2-16)	(2-20)	(2-24)	3-12		3
H27.4.1	勤続4年		2-15	2-19	2-23	3-11	3-15	0	
H31.4.1	採用前経験年数4年	<b>基礎号給2-15</b>	(2-15)	(2-19)	(2-23)	(3-11)	3-15		

在職者

新規採用者

## 2 北海道・東北各県の勧告の状況（獣医師の初任給調整手当）

	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
手当額 (上限)	46,600円	45,000円	35,000円	35,200円	45,000円	30,000円	35,000円
勧告の有無	○	—	—	○	—	—	—

## 3 獣医師に係る初任給調整手当の改正状況

	支給期間	支給額(上限額)	備 考
平成5年度～	5年間	10,000円	新設
平成21年度～		20,000円	限度額引上げ
平成24年度～(現行)	15年間	35,000円	期間延長、限度額引上げ

## 4 薬剤師・獣医師に係る初任給の改正状況

平成24年度～ 6大卒の初任給基準を2号給引上げ  
医療職(2) 2級15号給

初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成31年 3 月 日

岩手県人事委員会  
委員長 熊 谷 隆 司

岩手県人事委員会規則第 号

初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則

初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（昭和45年岩手県人事委員会規則第12号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後																																								
別表第6 初任給基準表（第11条関係）  ア～カ 〔略〕  キ 医療職給料表（2）初任給基準表 <table><tr><th>職 種</th><th>試 験</th><th>学歴免許等</th><th>初任給</th></tr><tr><td rowspan="2">薬剤師</td><td rowspan="2"></td><td>大学6 卒</td><td><u>2 級15号給</u></td></tr><tr><td colspan="2">〔略〕</td></tr><tr><td rowspan="2">獣医師</td><td rowspan="2"></td><td>大学6 卒</td><td><u>2 級15号給</u></td></tr><tr><td colspan="2">〔略〕</td></tr><tr><td colspan="4">〔略〕</td></tr></table> 〔略〕  ク 〔略〕	職 種	試 験	学歴免許等	初任給	薬剤師		大学6 卒	<u>2 級15号給</u>	〔略〕		獣医師		大学6 卒	<u>2 級15号給</u>	〔略〕		〔略〕				別表第6 初任給基準表（第11条関係）  ア～カ 〔略〕  キ 医療職給料表（2）初任給基準表 <table><tr><th>職 種</th><th>試 験</th><th>学歴免許等</th><th>初任給</th></tr><tr><td rowspan="2">薬剤師</td><td rowspan="2"></td><td>大学6 卒</td><td><u>2 級19号給</u></td></tr><tr><td colspan="2">〔略〕</td></tr><tr><td rowspan="2">獣医師</td><td rowspan="2"></td><td>大学6 卒</td><td><u>2 級19号給</u></td></tr><tr><td colspan="2">〔略〕</td></tr><tr><td colspan="4">〔略〕</td></tr></table> 〔略〕  ク 〔略〕	職 種	試 験	学歴免許等	初任給	薬剤師		大学6 卒	<u>2 級19号給</u>	〔略〕		獣医師		大学6 卒	<u>2 級19号給</u>	〔略〕		〔略〕			
職 種	試 験	学歴免許等	初任給																																						
薬剤師		大学6 卒	<u>2 級15号給</u>																																						
		〔略〕																																							
獣医師		大学6 卒	<u>2 級15号給</u>																																						
		〔略〕																																							
〔略〕																																									
職 種	試 験	学歴免許等	初任給																																						
薬剤師		大学6 卒	<u>2 級19号給</u>																																						
		〔略〕																																							
獣医師		大学6 卒	<u>2 級19号給</u>																																						
		〔略〕																																							
〔略〕																																									
備考 改正部分は、下線の部分である。																																									

附 則

- 1 この規則は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 平成31年4月1日以後に新たに職員（この規則による改正後の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（以下「改正後の規則」という。）別表第6に定める初任給基準表（以下「初任給基準表」という。）の学歴免許等欄の「大学6卒」の区分の適用を受ける薬剤師及び獣医師に限る。）となり、その者の号給の決定について改正後の規則第13条第1項及び第14条の規定の適用を受けることとなる者のうち、新たに職員となった日（以下「採用日」という。）から、改正後の規則第13条第1項及び第14条の規定による号給の号数から改正後の規則第11条第1項の規定による号給（改正後の規則第13条第1項の規定により初任給基準表の初任給欄の号給とすることができることとされている号給を除く。）の号数を減じた数を4で除して得た数を年月数（1未満の端数があるときは、これに12を乗じて得た数を月数として換算する。）として遡った日が次の表の左欄の区分に掲げる期間に該当することとなるものの採用日における号給は、改正後の規則第13条第1項及び第14条の規定にかかわらず、それぞれ同表の右欄に定める職務の級及び号給を基礎として、昇給等の規定を適用した場合に採用日に受けることとなる号給とする。

区 分	職務の級及び号給
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで	2級18号給
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	2級17号給
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで	2級16号給
平成24年4月1日から平成28年3月31日まで	2級15号給